◆姉妹館「青森空襲資料常設展示室」

平成元（1989）年3月、青森市議会定例会において、「平和都市宣言に関する決議」が採択されたことを受けて、青森市は平成2（1990）年、太平洋戦争中、空襲された日に当る7月28日、市民の生活の安全と平和を守るとともに、世界の恒久平和実現への願いを込めて「平和都市」を宣言しました。

「青森空襲を記録する会」では、青森市の平和都市宣言を受けて、資料の大半を青森市に寄贈すると共に、市と青森空襲資料展を共同開催、青森市中央市民センター内に青森空襲資料常設展示室を設置し、現在多くの市民に活用されています。

〒030-0813
青森市松原
1-6-15
青森市中央市民センター　二階
開館時間：午前9時～午後5時30分
休館日：　第三日曜
電話番号：017-743-0163

◆青森空襲を記録する会

当会は昭和55（1980）年7月28日に発足し、青森空襲を語り継ぎ、風化させないため、次のような活動を行なっています。①空襲資料の収集　②空襲体験者証言集の発行　③空襲展の開催　④空襲の跡をたどる集いの開催　その他

●一般会員：年会費２千円を納入された方、例会等へ参加できます。

●事務局：〒030-0802　青森市本町2-1-10-103号
☎・FAX 017-777-6200
●HP: http://www10.ocn.ne.jp/~kuushuu/

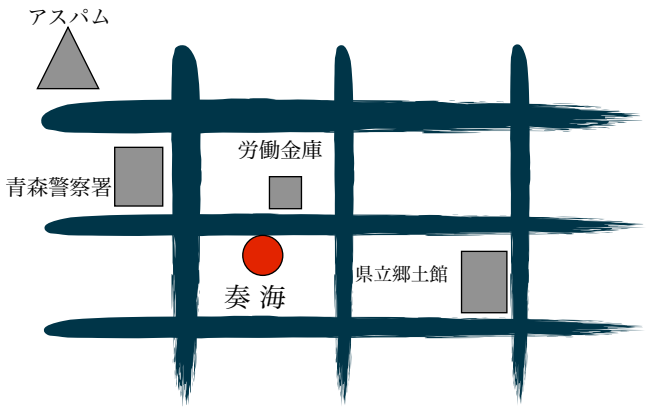
利用案内

●開館時間
午前10時～午後5時

●休館日
毎週月曜日・年末年始

●観覧料
無料

●その他の設備
喫茶コーナー：珈琲、ジュース
各150円
2階会議室（20名程度）
1時間500円



◆青森まちかど歴史の庵「奏海」

〒030－0802　青森市本町2－1－10
☎　017-777-0856
携帯　090－9034－2103（今村）

青森まちかど歴史の庵
奏海（かなみ）

青森市鳥瞰図（昭和7年）：吉田初三郎制作

開設の趣旨

私たちは、2013年１月に、これまで集めた戦前の絵葉書を「青森今昔物語」として発行致しましたが、これらを常設展示する「青森まちかど歴史の庵奏海」を2013年８月１日に開設致しました。

現在の青森市は、少子高齢化のなか人口が減少し続けていますが、かって、元気で活気溢れる青森市があったことを知って頂くとともに、建設の歴史を振り返り、その中から、将来の青森市の進むべき方向を探し出す参考になることを期待し、振り返ることができる資料を展示する場所としたいと思います。また、気軽に立ち寄れる「街の駅」の役割も果たすことができればと思います。

展示内容は、２ヶ月毎にテーマを絞った展示を考えています。

展示室案内

企画展示１–明治43年の青森大火で失われた貴重建物

青森空襲資料コーナー

企画展示２ー明治43年の青森大火で失われた貴重建物

図書及び喫茶コーナー